

# 学報



2019年8月 Vol.744

2019年度第5回学長記者会見を実施

|  |    |
|--|----|
| 公認サークル ESD クオリアに岐阜市制 130 周年特別感謝状が贈呈                          | 01 |
| 討論会「静岡大学・名古屋大学・三重大学とともに英語教育を考える」を開催                          | 02 |
| 起業家育成『岐阜大学 Tongali プロジェクト』説明会及び起業支援プログラム<br>『NEDO TCP』説明会を開催 | 03 |
| 令和元年度岐阜地域留学生交流推進協議会総会を開催                                     | 05 |
| 外国人留学生のための企業見学を実施  | 06 |
| ジョイント・ディグリープログラム第1期生がインド工科大学グワハティ校 (IITG) へ向<br>けて出発         | 08 |
| 第17回産学ツーリズムを開催   | 09 |
| 2019年度第5回学長記者会見を実施   | 10 |
| 岐阜県高等学校長代表者との懇談会を開催  | 11 |
| ぎふCOC+事業推進コンソーシアム幹事会及び評価委員会を開催                               | 12 |
| 表彰受賞者  | 13 |
| 外国人研究者の受け入れ  | 14 |
| 産官学連携の実施状況   | 15 |
| メディア掲載一覧   | 17 |
| 諸会議  | 22 |
| 主要日誌   | 24 |
| 人事異動 (学内限定)  | 25 |

## 公認サークル ESD クオリアに岐阜市制 130 周年特別感謝状が贈呈

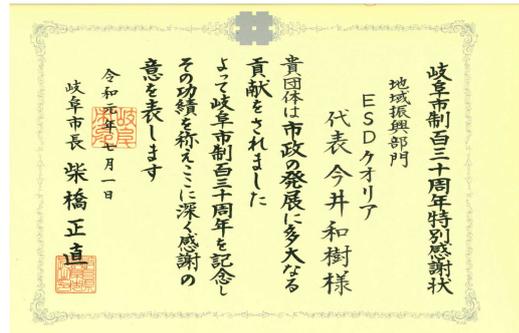
令和元年 7 月 1 日（月）、じゅうろくプラザで行われた「岐阜市制 130 周年記念式典」において、岐阜大学公認サークル ESD クオリアが岐阜市から感謝状を贈呈された。

ESD とは Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）のことで、ESD クオリアの場合は環境保全活動を中心に取り組んでいる。現在は 30 名余りのメンバーで、岐阜市での活動以外にもメンバー有志で伊勢湾流域のゴミ問題を扱ったり郡上市母袋の地域活動に参加している。

この式典は岐阜市制が施行されてから 130 周年の節目に、岐阜市の新たな出発を祝うために行われたもので、市制功労者表彰では有功部門・スポーツ部門・文化芸術部門・地域振興部門・伝統技術部門・善行部門の 6 部門 100 の個人・団体に特別感謝状が贈呈された。

本サークルへは、地域振興部門での贈呈となった。これは、発足以来、岐阜市達目洞での毎月の環境保全活動に参加し、岐阜市との協働で毎年秋に学生環境会議を開催してきたことが評価されたことによるものである。

受賞を報告したミーティングでは、今後またゆまづ活動を続けていくことが確認された。



感謝状と贈呈品を手にするメンバーたち 贈呈された感謝状

## 討論会「静岡大学・名古屋大学・三重大学とともに英語教育を考える」を開催

本学は、7月1日（月）、討論会「静岡大学・名古屋大学・三重大学とともに英語教育を考える」を開催した。昨年4月、教育推進・学生支援機構に設置した「イングリッシュ・センター」が実施した1・2年次の英語の4技能別カリキュラムや評価基準の統一などの多様な英語教育と質保証への取り組み、学生アンケートの分析結果等の発表後、指定討論者として招いた厨子光政静岡大学大学教育センター長、戸田山和久名古屋大学教養教育院長、上原早苗名古屋大学教養教育院言語文化部門長、野田明三重大学外国語教育推進室長をはじめとする学内外の参加者による活発な意見交換・情報交換が行われ、イングリッシュ・センターの取組みに対する高い評価をいただき、今後の活動指針を得ることができた。

討論会の様子は、来年4月から国立大学法人東海国立大学機構を共に構成する名古屋大学へも遠隔講義システムにより配信され、岐阜大学会場（約50名）、名古屋大学会場（約30名）の参加者による会場を跨いだ活発な意見交換が展開された。



開会に先立ち挨拶する森脇学長と発表者



デイビッド・バーカーイングリッシュセンター長と指定討論者

## 起業家育成『岐阜大学 Tongali プロジェクト』説明会及び起業支援プログラム『NEDO TCP』説明会 を開催

7月3日(水)、本学学生及び教職員、地域の方を対象とした「岐阜大学 Tongali プロジェクト説明会」を本学研究推進・社会連携機構にて開催した。

Tongali プロジェクトとは、「岐阜大学・名古屋大学・豊橋技術科学大学・名古屋工業大学・三重大学」の東海5大学で協働運営し、新しいことにチャレンジするリーダーを東海地域から輩出、東海地域の更なる産業活性化を実現するための起業家育成教育プログラムです。アイデア創発から起業までを、初歩から段階的に学べるシステムとなっており、起業経験を持つ方々に直接指導(メンタリング/コーチング)を受けられる体制を取っている。

本説明会では、冒頭に、上原雅行岐阜大学産官学連携推進本部 連携推進部門長(岐阜大学 Tongali プロジェクト担当)からプロジェクトの概要説明を行った。概要を初めて聴講する参加者がほとんどであり、プロジェクトが生まれた背景や教育プログラムの先進性、社会貢献の意義等について、理解を深めて頂いた。

次に、本プロジェクトの受講学生2名から、プロジェクト参画のきっかけや得られたこと、現在の状況等についてお話し頂いた。今年の6月に開催された「Tongali ビジネスプランコンテスト2019」で最多賞を獲得した長曾我部峻也さん(工学部4年)からは、ビジネスプランの概要、「強みを複数もつこと」や「行動すること」の大切さについてお話し頂くなど、同世代の学生の胸に響くお話しがあり、本プロジェクト卒業生で、既に起業している朝日翔太さん(工学研究科博士課程2年)からは、起業に至る経緯や現在の事業内容、本プロジェクトの有用性についてお話しをして頂いた。

そして、地域金融機関を中心とした「プロジェクト応援隊」の皆様から参加者に応援メッセージを頂いた。今回は、プロジェクト応援隊を代表して、岐阜県信用保証協会の渡辺直企業支援部長、岐阜信用金庫の成長戦略部の担当者から、それぞれの創業支援プログラムの概要や起業家マインドの重要性等メッセージを頂いた。

また、「Tongali プロジェクト説明会」の後には、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下、NEDO)が支援している起業支援プログラム「NEDO TCP 説明会」を開催しました。「NEDO TCP (Technology Commercialization Program)」とは、技術を基に起業して事業を大きく拡大させたいと考えている起業意識のある研究者や学生にメンタリングや研修、ビジネスプランの発表の機会等を提供することでベンチャーの成長を支援するためのプログラムである。

NEDO 担当者からプログラムの概要について説明して頂いた後、昨年の本プログラム最終審査会ファイナリストである澤田敏彦さん(地域科学部研究員)から、本プログラムに取り組んだ経緯やビジネスプラン概要、事業化に向けた現在の進捗動向について講演をして頂いた。起業・事業化に向けて覚悟を持って取り組んでいる澤田さんの心意気が印象に残る講話であった。

本学では、[産官学連携推進本部](#)（担当：連携推進部門長 上原雅行准教授）を中心に外部機関（金融機関・企業等）と連携した起業家育成教育および岐阜大学発ベンチャー創出支援等、「学生や研究者に起業へ目を向けさせる活動」を実施している。本学発の起業家（ロールモデル）による後輩への指導・育成等、本学独自の起業家創出エコシステムを構築し、地域社会の活性化および新産業創出に貢献する。



プロジェクトの概要を説明する  
上原准教授



プロジェクト受講生の長曽我部  
さん



プロジェクト受講生の朝日さん



プロジェクト応援隊の渡辺さん



講演する澤田研究員

令和元年度岐阜地域留学生交流推進協議会総会を開催

令和元年7月4日(木)、本部棟大会議室において、本学が事務局を務める岐阜地域留学生交流推進協議会(以下、岐留協)の総会が開催され、31機関が出席した。

岐留協は、岐阜県内における留学生の円滑な受入れの促進と交流活動の推進を目的とし、平成2年2月に設置された。会員は、岐阜県内に所在する関係大学等、地方公共団体、経済団体、国際交流関係団体及び民間団体からなり、設立以来、会長は岐阜大学長を務めている。

今回行われた総会では、岐留協会長の森脇久隆学長による開会挨拶の後、小笠原義人文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室留学交流支援係長から「留学生政策をめぐる現状と取組」及び山本眞由美本学保健管理センター長から「岐阜大学における留学生の健康管理支援の実際について」の講演が行われた。

続いて、議事へと進み、岐留協要項及び運営委員会要項の一部改正、平成30年度事業報告及び決算、令和元年度事業計画及び予算、今年11月に第18回目となる「岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会」の開催、協議会の新規入会が承認された。

その後、岐阜県、岐阜県国際交流団体協議会及び岐阜日伯協会からのお知らせがあり、閉会した。

岐留協は今年で設立30年目を迎えた。今後も県内の留学生を取り巻く状況の変化に的確に対応しながら、県内の留学生及び岐阜地域全体にとって積極的な活動を展開し、有意義な連携を図っていく。



森脇学長による開会挨拶



小笠原義人文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室留学交流支援係長の講演



山本保健管理センター長の講演



総会の様子

## 外国人留学生のための企業見学を実施

グローバル推進機構は、7月12日（金）、十六銀行との共催で、留学生就職促進プログラムの一環として、企業見学会を実施した。

今回の企業見学会では、留学生8名（岐阜大学6名、名城大学1名、南山大学1名）が、一丸ファルコス株式会社（本巣市）及び矢橋ホールディングス株式会社（大垣市）を訪問した。

一丸ファルコス株式会社では、代表取締役社長 安藤 芳彦 氏の挨拶の後、本学の修了生であり、現在、執行役員 開発部長兼国際部長を務めているアルナシリ イダマルゴダ 氏と開発部研究開発二課リーダーカザール ボロン ビスワス 氏ほか から、自身の留学及び就職における経験から留学生に役立つ情報提供及びアドバイスがあった。その後、アルナシリ 氏の説明による開発部の見学ツアーが行われ、自然由来の化粧品原料、健康食品原料の企画、研究開発を自社で行い、新たな化粧品原料や健康食品原料の開発に取り組んでいる旨、説明があった。

矢橋ホールディングス株式会社では、代表取締役社長 矢橋 龍宜 氏の挨拶及び企業説明があり、国内10社、海外6社（ベトナム、ミャンマー、韓国、シンガポール）の16社からなる「人間探求」企業であり、独自の技術による資源の完全利用を目指し、事業を展開している旨、説明があった。引き続き、各現場責任者の説明による矢橋テクニカルセンター（垂井工場）及び矢橋工業乙女坂工場の見学が行われ、自社加工機の導入や技術力の向上に加え、社員一人一人の意識の高さが生産性を高めている旨、説明があった。

両企業の見学において、留学生は説明を聞いているだけでなく、留学生自身から積極的に質問をするなど、双方向の交流を行うことができ、お互いを知る良い機会となった。参加した留学生に行ったアンケートでは、「見学した企業や企業が必要とする人材について理解できた」、「見学した企業に就職したい」などの感想があった。

本学、企業、留学生ともに次の展開への期待が高まる企業見学となった。



一丸ファルコス株式会社  
代表取締役社長 安藤 芳彦 氏の挨拶



一丸ファルコス株式会社での集合写真



矢橋ホールディングス株式会社での集合写真



矢橋ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 矢橋 龍宜 氏の挨拶

ジョイント・ディグリープログラム第1期生が  
インド工科大学グワハティ校 (IITG) へ向けて出発

7月16日(火)に、自然科学技術研究科岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻(修士課程)(以下、国際連携食品科学技術専攻という)に在籍している青柳建志さん、齋藤結女さん、土屋綾香さん、丸山春花さんの4名がインド工科大学グワハティ校(IITG)へ向けて出発しました。

本専攻を含む国際連携専攻(ジョイント・ディグリープログラム:通称JD)へ入学した岐阜大学配置学生は、在学期間中に連携大学であるインド工科大学グワハティ校(IITG)もしくはマレーシア国民大学(UKM)に一定期間渡航します。国際的な教育環境の中で講義履修及び研究活動を行い、日本と海外の大学の連名で、単一の学位を取得することができるようになっています。

4名の学生は本学応用生物科学部を卒業後、本年4月に国際連携食品科学技術専攻へ第1期生として入学しました。IITGへの渡航前、7月9日(火)には、学長室を訪れ、入学のきっかけや渡航への思いを語りました。懇談の最後には、森脇学長から「IITGでの生活を充実させるとともに、グワハティという地域、インドという国がどのような所なのか、その目でしっかりと見てきて欲しい」と激励の言葉が送られました。



懇談の様子



国際連携食品科学技術専攻の4名の学生  
左から 青柳建志さん、齋藤結女さん、土屋綾香さん、丸山春花さん

## 第17回産学ツーリズムを開催

本学は、7月23日（火）に第17回産学ツーリズムを実施した。

この取り組みは、学長をはじめ大学の執行部が産業活動の現場を訪れ、地域を支える産業の実情を把握し理解を深め、社会貢献の取り組みに役立てることを目的として平成19年度から実施している。

今回は本学に航空宇宙生産技術開発センターが設立されたことから、航空機器メーカーの旭金属工業（株）安八工場及びナブテスコ（株）岐阜工場を訪問し本学の紹介、工場見学をさせていただいたあと、意見交換を行った。

旭金属工業（株）では機械加工から組立てまでの一貫生産体制の工場を見学させていただいた。特殊工程管理の為に認証プログラムで国際基準であるNadcapから19種類の承認を受けており、見学後は、工場の自動化や国際展開時の課題等について活発な意見交換がなされた。

ナブテスコ（株）では航空機の三次元の動きをコントロールする、フライト・コントロール・アクチュエーション・システムや航空機器における少量多品種の生産工場を見学させていただいた。ナブテスコ（株）は、本学の卒業生が多数在籍しており、今回の訪問・意見交換を通して、大学の研究力や人材育成への期待を実感することができた。

今回のように大学幹部自ら地元企業へ訪問し、現状を把握することは非常に重要であり、本学は今後も産学連携や人材育成を通じて地域へ貢献できるよう取り組んでいく。



意見交換の様子（旭金属工業（株））



見学の様子（ナブテスコ（株））

2019年度第5回学長記者会見を実施

本学は、7月24日（水）に、2019年度第5回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、森脇学長から「附属学校の義務教育学校への移行」について、「将来ビジョン」と関連させて説明を行い、次いで別府教育学部長、須本附属学校長からそれぞれ教育学部側、附属学校側から見た義務教育学校へ移行する事の意義と変更点について説明した。

義務教育学校とは小中一貫校を一つの学校として位置づけたものであり、本学教育学部附属学校は令和2年度から義務教育学校へ移行する。

本学教育学部学生は教育理論を大学内での講義だけで閉じることなく、附属学校において9年間の学年接続や子どもの発達を意識しながら往還的教育が可能になり、これまで以上に大学と附属学校の協働関係を強固なものにできる。

また、附属学校では今までの小学校6年間、中学校3年間といった区切りから9年間教育に移行することによって、弾力的なカリキュラム構成、通級指導教室の設置など新しい取り組みを進めていく。

今後も岐阜大学は地域に根ざした大学として、岐阜県の教育へ貢献していく。

来年度の児童募集については10月上旬に附属学校ホームページに掲載する予定である。



将来ビジョンを用いて説明する森脇学長



附属学校を説明する様子（左から須本附属学校長、別府教育学部長）

### 岐阜県高等学校長代表者との懇談会を開催

7月25日(木)、本学は岐阜県高等学校長代表者との懇談会を開催した。平成18年度より行われているこの懇談会は、岐阜県内の高等学校(普通科及び専門学科等)と本学が現状と課題について意見交換を行い、相互に理解を深めることを目的としている。

今年度は、岐阜県高等学校長協会の高木会長(岐阜北高等学校校長)はじめ19名の校長をお迎えし、本学からは、森脇学長、江馬理事・副学長(教育推進・学生支援機構長)はじめ19名の役員・教職員が参加した。

懇談会では、森脇学長から本学の現状と方針について、高木会長から岐阜県立高等学校の活性化について、それぞれ説明があった。その後、<sup>こかげつ</sup>瀬瀬学長補佐(教育推進・学生支援機構副機構長)の司会により、名古屋大学との法人統合、高大接続改革(大学入学共通テスト・学力の3要素)等の話題について相互に意見交換が行われた。

この意見交換では、岐阜県高等学校長協会から教育現場の現状を踏まえた本学への期待をはじめ大変多くのご意見ご要望をいただいた。この意見交換を通して地域に根ざした高度な教育・研究拠点を目指す本学が果たすべき役割を再認識する機会となった。

また、懇談会終了後には学内施設見学会として、今年度4月に開所した岐阜県食品科学研究所を訪問し施設の説明を受けた。同時に、同所内の岐阜大学連携活動エリアで活動している応用生物科学部矢部教授研究室において、岐阜県との共同研究、卒業生の進路及び岐阜県出身者の在籍状況等について説明があった。その後、本学70周年記念事業「学術アーカイブズ構築」の一環で図書館に6月開設されたアーカイブ・コアにおいて、応用生物科学部川窪教授から開設するまでの経緯、展示物の案内と今後の展開について説明があり、改めて、本学の学術遺産の歴史に触れていただくことができた。

懇談会、施設見学会ともに、岐阜県内の高等学校と本学とが今後さらに連携を深めるうえで、非常に有意義な機会となった。



森脇学長による挨拶



高木会長による挨拶



応用生物科学部矢部教授や川窪教授から説明を受ける岐阜県内高校の校長

### ぎふ COC+事業推進コンソーシアム幹事会及び評価委員会を開催

令和元年7月30日（火）に、本学サテライトキャンパスでぎふ COC+事業推進コンソーシアム幹事会及び評価委員会を開催した。

「ぎふ COC+事業推進コンソーシアム」は、本学が主幹校として採択された地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）「岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成」を推進するために設立された組織で、本学を始めとした事業協働機関により構成されている。

まず、開催した幹事会では、各機関の実務責任者が出席し、平成30年度実績及び令和元年度計画の確認や、事業に関する意見交換を行った。次いで、開催した評価委員会では、各機関から選出された委員が平成30年度実績に係る自己評価を行った。

今後評価委員会により決定した自己評価をもとに、外部の有識者により構成される外部評価専門委員会において、外部評価が実施される予定である。



幹事会の様子



評価委員会で挨拶をする野々村理事

## 表彰受賞者

### 国土技術開発賞 受賞

受賞者：國枝 稔 工学部教授

業績名：繊維補強モルタルによる栈橋鋼管杭の杭頭部補修技術

受賞日：令和元年7月31日

## 外国人研究者の受け入れ (7月)

| 受入部局        | 氏名<br>(国・地域名)                 | 所属・職名          | 期間                      | 研究題目   |
|-------------|-------------------------------|----------------|-------------------------|--|
| 流域圏科学研究センター | シェン ジン<br>Shen Jing<br>(中国)   | 山西大学<br>博士課程学生 | 2019/7/1～<br>2019/12/31 | コーキング廃水中有機汚染物の生物分解処理の研究<br>Enhanced biological degradation of organic pollutants<br>in coking wastewater |
| 医学部         | ハン スボ<br>潘旭波<br>チュウヨク<br>(中国) | 青島大学<br>病理科副主任 | 2019/7/1～<br>2019/9/30  | 病理形態学とがんゲノム診断の最適化に関する研究<br>A Research for the optimization among morphological<br>and genomic diagnosis  |

産官学連携の実施状況

○共同研究

(令和元年7月契約分)

| 部局名                | 研究代表者  | 企業等名                  |
|--------------------|--------|-----------------------|
| 地域連携スマート金型技術研究センター | 王 志剛   | (株)神戸製鋼所              |
| 人工知能研究推進センター       | 加藤 邦人  | (株)日立ハイテクソリューションズ     |
| 工学部                | 植松 美彦  | JFE スチール(株)           |
| 工学部                | 松村 雄一  | (株)ブリヂストン             |
| 工学部                | 高野 浩貴  | 福井大学/関西電力(株)          |
| 工学部                | 上坂 裕之  | DOWA ホールディングス(株)      |
| 微生物遺伝資源保存センター      | 田中 香お里 | 公立大学法人福島県立医科大学        |
| 応用生物科学部            | 西飯 直仁  | アニコム先進医療研究所 (株)       |
| 工学部                | 仲井 朝美  | 岐阜県産業技術総合センター         |
| 工学部                | 山下 実   | 岐阜県産業技術総合センター         |
| 工学部                | 山下 実   | 岐阜県産業技術総合センター         |
| 工学部                | 速水 悟   | オリエンタル白石(株)           |
| 工学部                | 速水 悟   | 日本車輛製造(株)             |
| 工学部                | 藤原 裕之  | パナソニック(株)             |
| 応用生物科学部            | 神志那 弘明 | (株)タナック               |
| 工学部                | 仲井 朝美  | カジレーネ(株)              |
| 教育学部               | 中田 隼矢  | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構  |
| 工学部                | 新川 真人  | 美山鑄造(株)・岐阜県産業技術総合センター |
| 工学部                | 木村 浩   | ジャパンセラミックス(株)         |
| 連合農学研究科            | 上田 浩   | (株)日本自然発酵             |

○受託研究

(令和元年7月契約分)

| 部局名          | 研究代表者  | 企業等名                       |
|--------------|--------|----------------------------|
| 工学部          | 大橋 慶介  | 岐阜市                        |
| 流域圏科学研究センター  | 永山 滋也  | 国土交通省北陸地区整備局湯沢砂防事務所        |
| 流域圏科学研究センター  | 久世 益充  | 岐阜県                        |
| 工学部          | 國枝 稔   | 名古屋高速道路公社                  |
| 医学系研究科       | 森重 健一郎 | 千葉大学                       |
| 生命の鎖統合研究センター | 木塚 康彦  | 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター |

|        |       |                      |
|--------|-------|----------------------|
| 医学系研究科 | 小澤 修  | 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター |
| 医学系研究科 | 湊口 信也 | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構   |

メディア掲載一覧

○新聞

(令和元年7月分)

| 掲載日  | 新聞名  | 内容  |
|------|------|---|
| 7月2日 | 岐阜   | 岐大をまるごとミュージアムに 眠る学術資源 発掘し公開 ～アーカイブ・コア～                            |
| 7月2日 | 岐阜   | ◎研究室から大学はいま：長期間続く術後痛を研究 ～医学部附属病院麻酔科疼痛治療科 山口 忍 臨床講師～               |
| 7月2日 | 岐阜   | ◎政治につたえたい ～応用生物科学部2年 五十川 祐一郎さん～                                   |
| 7月3日 | 朝日   | 社員と学生 地方創生議論 岐阜で研鑽会が初の会合 ～「県創生研鑽会」学生5人他～                          |
| 7月3日 | 朝日   | 「ハラルパン」専門店開店 こだわりの素材使い好評 ～インドネシア出身大学院留学生 ファウズィ・アムマリさん～            |
| 7月4日 | 岐阜   | A L S 闘病 恩田さん, 岐阜大医学部で講演 「尊敬し合う関係大切」 在宅看護の心得を紹介 ～看護学科3年生約90名～     |
| 7月4日 | 中日   | 看護学ぶ学生に「口文字」を実演 前社長・恩田さん ～看護学科3年生約90名～                            |
| 7月5日 | 中日   | 留学生 愛知, 岐阜で働こう 両県経営者協会が合同説明会                                      |
| 7月5日 | 岐阜   | 留学生対象に採用選考会 岐阜, 愛知の大学と地元企業が初企画 人材確保へ即日内定 OK                       |
| 7月5日 | 岐阜   | 岐阜を思い見極める 参院選公示 大学生「政策語って」 ～教育学部学生4人～                             |
| 7月5日 | 岐阜   | 長良川花火, 美捉える 岐阜大名誉教授 宮崎さん初写真展 ～宮崎青爾 名誉教授～                          |
| 7月5日 | 毎日   | 岐大留学生講師に勉強会 岐阜北署の国際化計画 ～工学部4年リー・ウエン・チンさん, モハマド・アジジ・ビン・アブドル・バジルさん～ |
| 7月6日 | 岐阜   | ◎サタデーコラム：レベルに合った運動, 経験を ～教育学部 春日晃章 教授～                            |
| 7月6日 | 中日   | いじめ 学校側認める 岐阜・中3転落死「情報共有できず」 死は防げたかも ～地域科学部 近藤真庸 教授～              |
| 7月6日 | 中部経済 | 留学生や定住者を戦力に 大学が初の個別選考会 愛知県は相談窓口開設 ～愛岐留学生就職支援コンソーシアム～              |
| 7月6日 | 中日   | 西日本豪雨から1年 住民らどう逃がす 中小河川も氾濫の危険 ～地域減災研究センター 村岡治道 特任准教授～             |
| 7月6日 | 岐阜   | 走り高跳び 五輪目指す 岐阜大院赤松さん 3カ国大会で3位                                     |

|       |      |   |
|-------|------|---|
|       |      | ～教育学研究科2年 赤松諒一さん～   |
| 7月7日  | 岐阜   | 岐阜構内の水と白川茶 容器デザイン刷新 ～工学部 神谷浩二教授～                                  |
| 7月8日  | 岐阜   | ◎教えてホームドクター：子どもの心の発達① 習得段階、個々で異なる 能力の潜在的領域 成長が鍵 ～医学部附属病院 塩入俊樹 教授～ |
| 7月8日  | 朝日   | 防災は自分ごと 続く模索 西日本豪雨で犠牲者 岐阜県・関市 訓練内容 住民が決める ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～  |
| 7月9日  | 中部経済 | ◎中経論壇：ボーナスの活用法 生活設計考える機会に ～教育学部 大藪千穂 教授～                          |
| 7月9日  | 岐阜   | ◎研究室から大学はいま：細胞の分子、一つずつ観察 ～研究推進・社会連携機構生命の鎖統合研究センター 鈴木健一 教授～        |
| 7月9日  | 中日   | 岐阜大のOBが絵画や写真作品 岐阜で文月の会展 ～教育学部美術工芸科の卒業生による作品展「文月の会展」～              |
| 7月10日 | 岐阜   | 長良川鵜飼にくぎ付け ソロプチ岐阜招待 岐阜大留学生が観覧                                     |
| 7月10日 | 毎日   | 同時に茶摘み 576人 「美濃白川茶」イベント ギネス達成                                     |
| 7月10日 | 毎日   | 学校 教諭 甘い対応 岐阜・中学生転落死1週間 教訓も生かせず ～地域科学部 近藤真庸 教授～                   |
| 7月11日 | 岐阜   | 油絵や木版画 熟練の技光る 岐阜市で文月の会展 ～教育学部美術工芸科の卒業生による作品展「文月の会展」～              |
| 7月11日 | 中日   | 英語教育の討論会 ～デイビッド・バーカー センター長～                                       |
| 7月12日 | 毎日   | 第3の居場所 整備を 「面白そう」思えるように 岐阜・中3男子転落死 ～地域科学部 南出吉祥 准教授～               |
| 7月12日 | 中日   | 東海6大学の研究者 情報分野で成果発表 三菱UFJ銀が開催                                     |
| 7月12日 | 朝日   | 日比野×茂木 31日記念講演 岐阜「エンジン01」   |
| 7月12日 | 中日   | 今月末プレイベント 来月5月 文化交流「エンジン01 in 岐阜」 日比野さんと茂木さん対談                    |
| 7月13日 | 毎日   | 岐阜いじめ 年内に調査結果 第三者委初会合 市は教育大綱見直しへ ～「いじめ問題対策委員会」委員長・橋本治 元教授～        |
| 7月13日 | 岐阜   | 期日前投票所 大学「1増1減」4校 大垣市、投票数伸びず見送り                                   |
| 7月13日 | 中日   | 社説：岐阜中3転落死 いじめ情報抱え込むな ～地域科学部 近藤真庸 教授～                             |
| 7月13日 | 岐阜   | 公約「面白くない」「きれい事」 岐阜大生 辛口の分析 ～教育学                                   |

|       |      |   |
|-------|------|---|
|       |      | 部 田中伸 准教授, 3年・「県若者の選挙意識を高める会」代表 名畑慧大さん～                                   |
| 7月13日 | 中日   | いじめ 全生徒に調査 岐阜・中3転落死 対策委, 拡大方針 ～「いじめ問題対策委員会」委員長・橋本治 元教授～                   |
| 7月14日 | 岐阜   | 岐阜大学学生学部数学科(昭和36年度卒業) 同窓会   |
| 7月14日 | 中日   | 候補者の主張 どう伝えた 岐阜大生 新聞や政見放送分析 ～教育学部 田中伸 准教授, 3年・「県若者の選挙意識を高める会」代表 名畑慧大さん～   |
| 7月15日 | 中日   | ◎研究者目指したけれど...大学非常勤講師らの嘆き: 減る職を奪い合う 4校掛け持ち年収200万弱 ～非常勤講師 天池洋介さん～          |
| 7月17日 | 中日   | モルック 岐阜で根付け 木製ピン倒す「森のスポーツ」 家具職人や大学教員ら奮闘 ～障害学生支援室 高口僚太郎 助教～                |
| 7月18日 | 岐阜   | 「エンジン01 in 岐阜」イベント記念講座 人間のイメージする力   |
| 7月18日 | 中部経済 | 起業テーマに岐阜大で講義 県信用保証協会 ～自然科学技術研究科「リーダーシップ入門」の一環～                            |
| 7月18日 | 岐阜   | 起業のノウハウを岐阜大院生に伝授 県信用保証協会講義 ～自然科学技術研究科「リーダーシップ入門」の一環～                      |
| 7月18日 | 岐阜   | 無人走行バス運行/車道中央に公園 学生, 金華橋通り活用案 ～工学部学生24人～                                  |
| 7月18日 | 読売   | 候補者のマニフェスト分析 ～教育学部 田中伸 准教授, 3年・「県若者の選挙意識を高める会」代表 名畑慧大さん～                  |
| 7月18日 | 読売   | 参院選に若者の声を チラシ配布や勉強会 朝日大と岐阜大   |
| 7月18日 | 朝日   | 3候補者の政策 岐大生が分析 魅力度・実現可能性ランク付け ～教育学部 田中伸 准教授, 3年・「県若者の選挙意識を高める会」代表 名畑慧大さん～ |
| 7月18日 | 中日   | 岐阜大生が受給者団体取材 年金問題 若者はどう見る ～同好会「How do」 杉田月菜さん, 藤田夏未さん～                    |
| 7月18日 | 中日   | 北欧発祥「モルック」根付け 県内聖地に 大学教員ら普及目指す ～障害学生支援室 高口僚太郎 助教～                         |
| 7月19日 | 岐阜   | 良い姿勢保つ体操実演 理学療法士が親子講座   |
| 7月19日 | 中日   | 理系女子 岐阜大研究室を見学 長良高生 実験に興味 ～男女共同参画推進室, 応用生物科学部園芸学研究室 修士1年 小川史衣さん～          |
| 7月20日 | 岐阜   | ◎みんなで防災・減災: 災害情報集約 正しく判断を ～工学部附属応用気象研究センター長, 清流の国ぎふ防災・減災センター減災            |

|       |      |   |
|-------|------|---|
|       |      | 技術開発部門 吉野純 准教授～   |
| 7月20日 | 中日   | 五輪に向け受け入れ3カ国と日本紹介 岐大生がパネル準備 ～地域科学部3年生～                            |
| 7月21日 | 岐阜   | ◎2019 ぎふ参院選：投票先、家族と話す？ 県内有識者に聞く ～教育学部 田中 伸 准教授～                   |
| 7月21日 | 岐阜   | 特集 ぎふの医療を考える –ウイルス性肝炎は治る時代 肝炎は早期発見・治療が肝心 ～医学系研究科消化器病態学分野 清水雅仁 教授～ |
| 7月21日 | 朝日   | 天声人語 ～工学部 寺田和憲 准教授～   |
| 7月21日 | 中日   | 楽しく地方方言 小学生らが学ぶ 県図書館で講座 ～教育学部国語教育講座などの3年生～                        |
| 7月22日 | 岐阜   | 識者の分析 各党年金対策しらけた ～教育学部 大藪千穂 教授～                                   |
| 7月23日 | 中日   | 「いじめによる死は防げる」 苦しんでいる人がいたら、肩をたたいてほほ笑んで ～地域科学部 近藤真庸 教授～             |
| 7月25日 | 朝日   | 岐阜大付属、小中一貫に 来年度 国立大付属で東海初 ～森脇久隆 学長，教育学部 別府哲 学部長～                  |
| 7月25日 | 中日   | 小中一貫義務教育校に 来年度から 岐阜大教育学部付属 ～森脇久隆 学長，教育学部 別府哲 学部長～                 |
| 7月25日 | 岐阜   | 岐阜大・教育学部付属の小中 来春から義務教育学校に ～森脇久隆 学長，教育学部 別府哲 学部長～                  |
| 7月26日 | 岐阜   | 岐阜大の「組み換え」同好会 iGEM 遺伝子研究，視線は世界 10月，米で大会 ～iGEM リーダー 五十川祐一郎さん～      |
| 7月26日 | 毎日   | 岐阜大 付属小中9年制へ 来春から 東海の国立大初 ～森脇久隆 学長，教育学部 別府哲 学部長～                  |
| 7月26日 | 読売   | 岐阜大 義務教育学校を設置 来年から 付属小・中移行9年制に ～森脇久隆 学長，教育学部 別府哲 学部長～             |
| 7月29日 | 中日   | 治療優先順位を確認 岐阜大病院 バス事故想定し訓練 ～医学部附属病院～                               |
| 7月29日 | 中日   | 「脱出」する前に避難環境が必要 羽島でリーダー研修 ～地域減災研究センター 村岡治道 特任准教授～                 |
| 7月29日 | 中日   | 避難所の環境整備 準備と工夫が大切 大垣で防災講演会 ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～                 |
| 7月30日 | 中部経済 | ◎研究現場発：適応的な動作の原理解明と工学的実現 人や機械の動きを科学する ～工学部機械工学科 伊藤 聡 教授～          |

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(令和元年7月分)

| 放送日   | 番組名  | 内容   |
|-------|--|--|
| 7月1日  | ぎふチャン 17:40～<br>「お茶の間ステーション<br>2時6時」           | 『減災ラジオ』<br>「防災の未来」<br>工学部 高木 朗義 シニア教授  |
| 7月2日  | 中京テレビ 「キャッ<br>チ！」<br>15:50～19:00               | 「被害者の心理」について<br>教職大学院 吉澤 寛之 准教授  |
| 7月5日  | ぎふチャン<br>18:00～18:15<br>「あなたの街から・岐阜<br>市」      | 岐阜市史編さん専門委員会を務めた『岐阜市史』に<br>ついて、紹介します。<br>地域科学部 富樫 幸一 教授  |
| 7月10日 | ぎふチャン<br>19:30～19:45<br>「災害、その時あなたは<br>何をすべきか」 | 「私たちの身の回りで災害が発生した時に、“どう判<br>断し、何をすべきか”<br>第1回「平成30年7月豪雨災害」<br>工学部 高木 朗義 シニア教授<br>流域圏科学研究センター 原田 守啓 准教授 |
| 7月29日 | ぎふチャン 17:40～<br>「お茶の間ステーション<br>2時6時」           | 『減災ラジオ』<br>「台風や大雨への備え～平成30年7月豪雨のア<br>ンケート」<br>工学部 吉野 純 准教授   |

◇第3回 岐阜大学グローバル推進機構運営委員会

7月9日（火）

（議事）

1. リール大学（フランス）との大学間学術交流協定締結の手続き着手について

◇第670回 役員会

7月11日（木）

（議事）

1. 共同研究講座の設置及び雇用申請について
2. 令和元年度分及び令和2年度分教員人事について

◇第4回 部局長・部長会

7月11日（木）

（協議事項）

1. 岐阜大学における本部事務と学部事務の業務分担の見直しについて

◇第4回 教学委員会

7月16日（火）

（審議事項）

1. 2020年度学年暦について
2. 令和元年度前期の授業料免除に係る留年・修業年限超過者の取扱いについて
3. 岐阜大学基金特定事業「岐阜大学創立70周年記念アビ奨学金助成事業」に関する取扱要項(案)について
4. 令和元年度課外活動支援事業について
5. 学生の学業成績に関する表彰実施要項の改正について

◇第671回 役員会

7月18日（木）

（議事）

1. 令和2年度概算要求関係資料（機能強化促進分）について
2. 教育職員雇用申請について

◇第184回 教育研究評議会

7月18日（木）

（審議事項）

なし

◇第4回 入学試験専門委員会

7月24日（水）

（審議事項）

1. 医学部看護学科推薦I特別入試選抜基準の一部改正（案）について
2. 令和3年度工学部3年次編入学の募集人数の変更（案）について
3. 【継続審議】令和3年度以降の3年次編入学出願資格の変更（案）について
4. TOEFL iBT「My Best scores」の取扱い（案）について
5. 令和2年度大学入試センター試験の試験場設定及び各学部（校舎）別志願者割当数等（案）について

6. 令和2年度学入試センター試験における予備追試験場の設定について岐阜大学学报 2019.8

7. 入学者選抜に係る試験問題及び解答例・出題意図の公表について

◇第672回 役員会

7月25日(木)

(議事)

1. 共同研究講座の設置及び雇用申請について
2. 令和元年度分教員人事について
3. 特任教員雇用申請について

◇第673回 役員会

7月31日(水)

(議事)

1. 懲戒処分事案について

## 主要日誌

| 月 日  | 行 事 名                       |
|------|-----------------------------|
| 7/ 6 | 岐阜大学公開講座「視る・考える・創る「形と数」の教室」 |
| 7    | 岐阜大学公開講座「日本刀のおはなし」          |
| 13   | 旧早野邸セミナーハウス出前講座             |
| 31   | リトアニア勉強会                    |